

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 6 月 19 日 (2014.6.19)

【公表番号】特表 2013-538245 (P2013-538245A)

【公表日】平成 25 年 10 月 10 日 (2013.10.10)

【年通号数】公開・登録公報 2013-056

【出願番号】特願 2013-517333 (P2013-517333)

【国際特許分類】

C 0 9 K 11/00 (2006.01)

C 0 9 K 11/08 (2006.01)

F 2 1 V 9/16 (2006.01)

H 0 1 J 1/63 (2006.01)

【F I】

C 0 9 K 11/00 Z N M A

C 0 9 K 11/08 G

F 2 1 V 9/16 1 0 0

H 0 1 J 1/63

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 4 月 21 日 (2014.4.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ナノメートルサイズのゼオライトと組み合わせられた蛍光体層を含み、ナノメートルのゼオライトの少なくとも 95% が 60 nm から 400 nm の寸法を有することを特徴とする、紫外又は青色光を可視光に変換する複合層。

【請求項 2】

前記ナノメートルのゼオライトが透明ポリマーマトリックス中に分散されている、請求項 1 に記載の複合層。

【請求項 3】

前記ナノメートルのゼオライトが蛍光体と共に均一に分散された、請求項 1 に記載の複合層。

【請求項 4】

前記ナノメートルのゼオライトが前記蛍光体層上に配される被覆層を形成する、請求項 1 に記載の複合層。

【請求項 5】

前記ナノメートルのゼオライトが前記蛍光体層と透明基板との間に配される中間層を形成する、請求項 1 に記載の複合層。

【請求項 6】

紫外又は青色光を可視光へ変換するための複合層を備える電界発光装置であって、ナノメートルサイズのゼオライトと組み合わせられた蛍光体層を含み、前記ナノメートルのゼオライトの少なくとも 95% が 60 nm から 400 nm の寸法を有することを特徴とする、電界発光装置。

【請求項 7】

前記ナノメートルのゼオライトが前記蛍光体層上に配される被覆層を形成し、前記被覆

層が前記装置内部に面している、請求項6に記載の電界発光装置。

【請求項 8】

前記ナノメートルのゼオライトが前記蛍光体層と透明基板との間に配された中間層を形成する、請求項6に記載の電界発光装置。

【請求項 9】

前記装置がプラズマディスプレイである、請求項6に記載の電界発光装置。

【請求項 10】

前記装置が蛍光灯である、請求項6に記載の電界発光装置。

【請求項 11】

前記装置が放電照明灯である、請求項6に記載の電界発光装置。

【請求項 12】

前記装置が蛍光白色 L E D である、請求項6に記載の電界発光装置。